

製品名: LMAN1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03070**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.29mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 58 kDa; Observed MW: 58 kDa

抗原情報

遺伝子名	LMAN1
別名	ERGIC5; F5F8D; FMFD1; Gp58; Lman1; MCFD1; MR60
遺伝子 ID	3998
SwissProt ID	P49257
免疫原	ヒト LMAN1 の合成ペプチド

背景

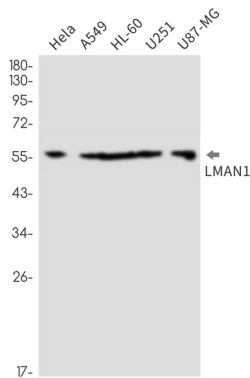
マンノース特異的レクチン。糖タンパク質、糖脂質、またはグリコシルホスファチジルイノシトールアンカーの糖残基を認識し、タ

ンパク質、脂質、またはその両方の選別やリサイクルに関与している可能性がある。LMAN1-MCFD2 複合体は、選択されたタンパク質の小胞体からゴルジ体への輸送において、特異的な貨物受容体を形成する。

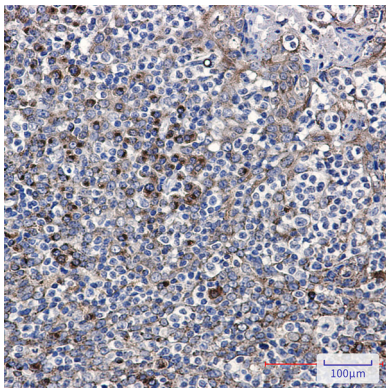
研究分野

シグナル伝達

画像データ



LMAN1 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U251、U87-MG 溶解物中の LMAN1 のウエスタン ブロット分析。



LMAN1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高压高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。